熊本市動植物園・熊本市現代美術館・東海大学農学部合同シンポジウム

生き物と自然に出会うための三つのアプローチ ― 動物園・絵本・科学 ～ヒサクニヒコ氏を迎えて～

2025.
10.18 ±
14:00～16:00

熊本市現代美術館
ホームギャラリー

入場無料

ヒサクニヒコ『17ひきのマングース』より

熊本市動植物園に新しく誕生する「サバンナエリア」。その整備をきっかけに、生き物と自然の魅力にふれるシンポジウムを開催します！ゲストは、アフリカの自然や文化にふれて作品を生み出してきた 漫画家・イラストレーターのヒサクニヒコさん。絵本やイラストを通して、自然の不思議や命のきらめきに心が動く瞬間 —— そんな “感性のひらき方” を、みんなで楽しく見つけてみませんか？

基調講演

ヒサクニヒコ（漫画家・イラストレーター）
「肉食動物と草食動物と植物と季節が織りなすサバンナの自然」

講演

松本充史（熊本市動植物園 園長）**「動植物園で感じる自然と生き物たち」**
伊藤秀一（東海大学農学部 教授）**「データで伝える動物の生活」**

講演者らによる楽しい総合討論

司会：冨澤治子（熊本市現代美術館主幹兼主査・学芸員）

主催：熊本市動植物園、東海大学農学部　　共催：熊本市現代美術館